

事務事業名	生涯学習館施設維持管理事業			担当	教育委員会 生涯学習課 真岡市公民館二宮分館		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり		増補版施策名			
施策名	1	生涯学習の推進		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成26年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市生涯学習館の設置及び管理条例						
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費		3. 公民館費		
事業概要	平成26年4月より、施設名称が真岡市二宮文化会館から真岡市生涯学習館に変更され、所管が文化課管理係から真岡市公民館二宮分館となった。生涯学習館設置の目的は、生涯学習の振興を図り、市民が自ら文化的教養を高めることを支援するためである。						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 地下タンク漏洩検査、自家用電気工作物保安管理、舞台吊物装置保守点検、舞台照明設備保守点検、舞台音響設備保守点検、消防設備保守点検、機械警備、一般廃棄物収集運搬処分、移動観覧席保守点検、空調設備保守点検、非常用発電設備保守点検、階段昇降機保守点検、館内清掃（ｼﾗﾊﾞｰ）、敷地内樹木防除、夜間土日管理、館内清掃（6回/年）、防火設備点検、特殊建築物定期報告書作成、ｺﾝｸﾞﾘｰﾄﾞ/ｱ/保守点検、桜剪定、防火対象物点検の21業務について、専門性、効率性を考慮して民間の専門業者に委託した。 2年度計画 令和元年度と同様	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	委託件数	件	18	19	18	21	19
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 生涯学習館の施設、設備	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	建物延べ床面積	m2	1,985	1,985	1,985	1,985	1,985
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 安全・快適な生涯学習の場を提供する。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	生涯学習館利用者数	人	8,907	15,107	13,294	9,892	9,000
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 安全・快適な学習の場の提供により、生涯学習の推進を図る。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	利用者数/市民数	%	11	19	17	12	11
	イ							
	ウ							
エ								
オ								

(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	781	1,097	903	1,272
	一般財源	千円	9,756	8,726	9,798	10,513	12,951
	事業費計(A)	千円	10,537	9,823	10,701	11,785	13,667
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	700	700	700	700
		人件費計(B)	千円	2,907	2,905	2,918	2,830
トータルコスト(A)+(B)		千円	13,444	12,728	13,619	14,615	16,497

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成21年3月、旧二宮町との合併により、二宮文化会館の維持管理を真岡市文化課が引き継いだ。平成26年4月より、名称が真岡市生涯学習館となり、維持管理は真岡市公民館二宮分館が引き継いだ。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	現在の生涯学習館は、二宮文化会館として昭和62年に建設されたものであるため、経年による施設及び設備の老朽化が進んでいる。平成23年3月の東日本大震災により、ホール客席の天井の一部が崩落するなどの被害を受けた。平成29年10月、愛称を「のみや」とおとめ「ホール」とする。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	